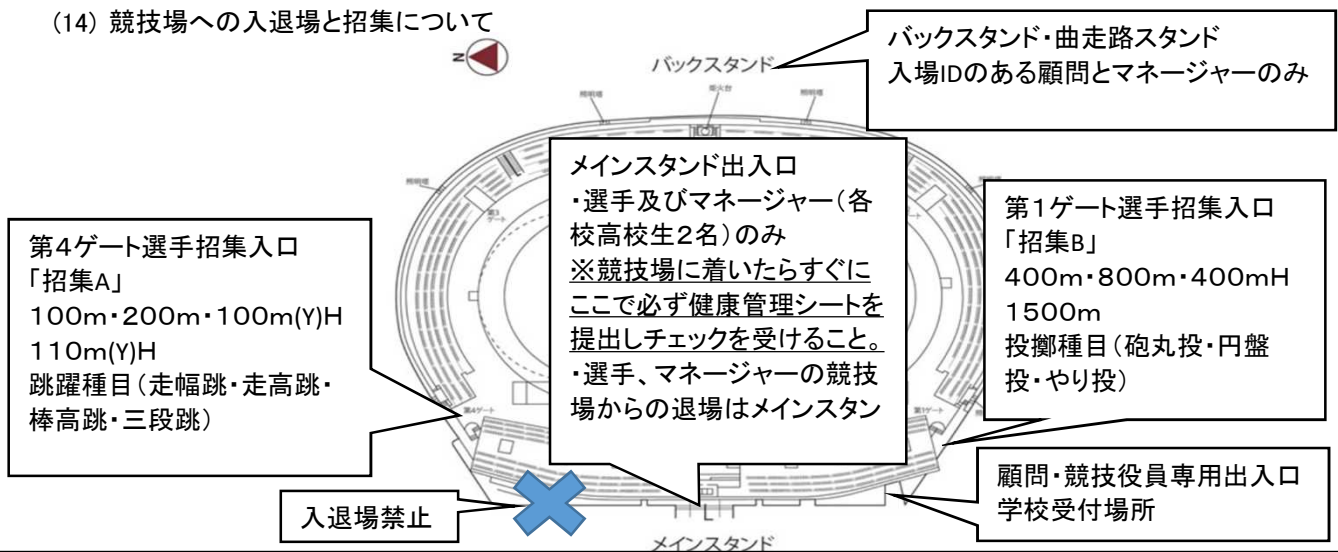


競技注意事項

1 コロナウイルス感染拡大防止対策

- (1) ・本大会1週間前から今大会用の「大会前・提出用 体調管理シート」(各学校に様式をメールする)を記入する。
・選手とマネージャーは競技場に着いたら最初に必ずメインスタンド出入口で必ず体調管理シートの提示と検温を行う。このチェックを受けなければ、本競技場、北陸への入場や招集を行うことができない。
・体調管理シートは最終コールで回収する。提出がなければ競技会への出場は認めない。
・全ての顧問は受付で体調管理シートの提出が必要となる。その時、入場IDを配布する(審判の先生は審判員証でよい)ので競技場の入退場に使用する。競技場への入場は顧問・競技役員専用通路のみとする。
・大会当日に発熱などの症状により大会に出場できない場合は、本部の棄権届を記入し、提出すること。
・その他の理由で出場できない場合も必ず棄権届を提出する。
・大会後の2週間についても「大会後・自己管理用 体調管理シート」(高体連HP参照)を記録すること。
- (2) ・出場する種目の競技開始2時間前から競技場への入場を認める。それよりも早く競技場へ来場しないこと。
・ただし、競技場内立ち入りができる時間は1日目は朝7時30分、2日目は8時からとする。
・競技が終了したら、スタンドには寄らず、すみやかにメインスタンド出入口から競技場を出る。
- (3) ・今大会は無観客とし、競技場へ入場できるのは、各学校の陸上競技部顧問、競技役員、選手、マネージャー(高校生2名まで)のみとする。競技場へ入場する人は全て体調管理シートの提出が必要となる。選手とマネージャーはメインスタンド出入口、学校顧問と競技役員は学校受付場所で提出すること。
- (4) ・選手は正面スタンドの学校ごと割り当てられたエリアのみ利用することができる。
・荷物置き場としての利用のみとし、留まらないこと。テントは設営しない。横断幕は設置しない。
※学校ごとのエリアは後日高体連HPにアップします。
- (5) 選手は待機場所に自分の荷物をまとめて置いておくためのビニル袋(40ℓサイズ以上)を各自で1枚を用意する。
- (6) 新型コロナウイルス対策のため各自で出したごみは必ず持ち帰ること。清掃当番校の割り当てはありません。
- (7) 競技場周辺の公園での練習等は絶対に行わない。(バックスタンド裏、野球場周辺など)
- (8) 声を出しての応援は個人、集団問わず禁止する。
- (9) ウォーミングアップや自身の競技の最中以外はマスクを着用し、三密を避ける行動をする。
- (10) 更衣室について
本陸1階北側の更衣室を2カ所(男女)を女子更衣室とする。男子の更衣室は雨天走路に設営する。
北陸の更衣室は男女ともに使用しない。シャワーの使用はできない。
- (11) 雨天走路は控室や練習場所としての利用は禁止する。
100m、200m、100m(Y)H、110m(Y)Hの競技を終えた選手の荷物を取りに戻る帰路として利用する。
- (12) 記録の掲示は行わない。HPで確認すること。
- (13) 競技終了後は必ず手洗いや洗顔などを行い、消毒を実施し、新型コロナウイルス感染予防に努めること。
- (14) 競技場への入退場と招集について



競技場へ入るには全ての人が検温と体調管理チェックシートの提示が必要となります。

- ・選手、マネージャーは競技場へ着いたらすぐにメインスタンド入口で検温と体調管理シートを提示する。
(このチェックがなければ本競技場、北陸への入場や招集を行うことができません。)
 - ・スタンドへの入場はメインスタンドの入口のみとする。バックスタンドへの入場は顧問とマネージャーのみ。
 - ・招集場所へは競技場内から行くことはできない。競技場の外から指定されたゲートより入場し、招集を行う。
 - ・トラック種目は招集A(第4ゲート)と招集B(第1ゲート)の場所で指定された種目の招集を行う。
 - ・フィールド種目については指定されたゲートより入場し、現地での招集する。
 - ・100m・200m・100m(Y)H・110m(Y)Hの選手については競技後、雨天走路を通り荷物置き場より各自の荷物を通してからメインスタンド出口より退場する。
 - ・ハンマー投は北陸で開催されるため北陸での現地招集となる。
- ・招集の際、自分の荷物を全て持ってくる。競技終了後はスタンドへ立ち寄ることはできない。競技の最中は各競技ごと指定された場所に全ての荷物を置き、競技終了後はメインスタンド出口よりすみやかに競技場から出る。

1 競技会全般に関して

- (1) 各校引率教員は役員受付の際に学校受付を完了すること。この受付がない場合、選手は競技に参加することができない。また、棄権する選手がいる場合は学校受付の際に棄権届を提出すること。役員以外の顧問の先生には受付にて入場IDを渡す(審判の先生は審判員証でよい)。
- (2) 本大会は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則に則って行う。
本大会のスタート動作における競技規則は、国内適用を用いる。
- (3) 選手の変更は認めない。
- (4) ウォーミングアップについて

ウォーミングアップの実施は競技場内で競技開始2時間前から実施することとする。競技が終了したらすみやかに帰宅すること。この範囲のなかであれば下記の通りにウォーミングアップを実施してよい。

① 本競技場

- ・ 競技開始15分前まで、練習可能とする。
- ・ 競技会準備の妨げにならないようにすること。

② 北陸上競技場

- ・ 本陸スタンド正面出入口で検温と体調管理シートを提示してからでなければ利用できない。
- ・ 高体連HP上の北陸上競技場の使用方法の通りに使用すること。
(ただし、種目の時間帯や天候によっては変更があるので、競技役員の指示に従うこと。)
- ・ 終了時刻は両日とも、最終種目招集開始時刻までとする。
- ・ 跳躍練習、投擲練習は実施できない。
- ・ 他人の怪我につながる可能性のある行為をしないこと。
- ・ 出場種目の2時間前から最終コールまで使用可とする。
- ・ 設置されている用器具(ハードルとスターティングブロックを設置)以外の貸し出しは一切行わない。
- ・ 更衣室は利用できない。

③ レクリエーション広場

- ・ 両日ともに使用不可。

④ 本陸上競技場雨天走路

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から使用を禁止する。
- ・ シートなどによる障地の設置も禁止とする。

(5) 施設設備の使用について

今大会では競技終了後の清掃当番がないので、必ず各自で持ち帰ること。
また、近隣のゴミ箱等に捨てることもしない。

(6) 表彰について

各学年の部の各種目6位までを入賞者とし、賞状を授与する。表彰状は顧問が取りに来ること。
表彰式はおこなわない。

さらに3年の部については各支部で実施される愛知県高等学校3年生陸上競技大会の結果から全県でランキング6位までに賞状を授与する。

(7) 写真及びビデオ撮影について

肖像権等の法に触れる行為に関して、個人で記録したものを無断でネット上にアップロードしたりしないこと。

2. 競技に関して

(1) ナンバーカードについて

- ① 規定のものを、胸部・背部に必ず固定しておくこと。
- ② 跳躍競技については、いずれか一方のみでもよい。
- ③ トラック競技については、シール式腰ナンバーカードを現地で受取り、右腰やや後部につけること。
競技終了後は各自で持ち帰り廃棄すること。
現地での招集時間に遅れた選手は棄権とみなし、その種目の出場を認めない。
北陸上競技場で行われる競技の招集は北陸上競技場の現地で行う。

(2) 使用器具について

- ① 原則として競技場備え付けのものを使用すること。
- ② 棒高跳における「ポール」については私物を使用してもよい。
- ③ スパイクのピンの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投については12mm以下とする。

(3) 招集時間について

招集で体調管理シートを提出する。提出がなければ、競技会への出場を認めない。
トラック種目は競技開始20分前から指定されたゲートより入場し、指定の招集所で招集を行う。
フィールド種目は競技開始40分前から指定のゲートより入場し、現地で招集を行う。
棒高跳びについては競技開始80分前から指定のゲートより入場し、現地で招集を行う。
各競技や競技の組ごとに指定された招集時間に遅れた選手は棄権とみなし、その種目の出場を認めない。
北陸上競技場で行われる競技の招集は北陸上競技場の現地で招集を行う。

(4) 今大会のトラック種目及びフィールド種目の実施方法について

全てのトラック種目をタイムレースとし、フィールド種目は全て試技を3回とする。

(5) 高さを競う競技に関する、バーの上げ方について

種目	練習	最初の高さ				
男子	走高跳	1m50	1m55	… 5cmずつ …	1m80	3cmずつ
女子	走高跳	1m25	1m30	… 5cmずつ …	1m45	3cmずつ
男女	棒高跳	大会当日に指示をする				

天候等の状況によって変更をすることもある。